



コミュニティ・スクール通信

No. 8 令和6年(2024年)2月26日(文責 古山)

第4回学校運営協議会より

2月19日(月)に、第4回学校運営協議会を開催しました。今年度3回実施した「よりよい八東小づくりアンケート」の結果をもとに学校評価について協議しました。

令和5年度 児童アンケート (1月)				10月との比較(肯定群)
		肯定群	否定群	
2	わたしは、授業の中で、意見をつなぎやりとりしながら学習することができている	96.4%	3.6%	0.9%
4	わたしは、自分の住んでいる地域(蒜山・真庭・岡山)が好きである	97.3%	2.7%	1.8%
7	わたしは、自分によいところがあると思う	90.1%	9.9%	8.1%
8	わたしは、友だちの「よいところ」「もう少し」のところもみとめることができる	95.5%	4.5%	0.0%
19	わたしは、学校が楽しい	95.5%	4.5%	2.7%

児童アンケートの結果から、子どもたちが自分も友だちも認め合いながら学んでいること、学校が楽しいと思っていること、そして地域が好きであることの肯定回答が9割を超えています。これからも、保護者と地域と学校とがしっかりと連携して子どもたちを育てていけたらと思います。



八東小超ミニミニみらい会議! 「やさしく つよく かしこく」

19日(月)に5年生と学校運営協議会委員、地域の方、保護者でミニミニみらい会議を開きました。「①運動会で低学年が並んでくれない どうする? ②縦割り掃除でみんなが言うことをきいてくれない どうする? 」と子どもたちに身近なテーマで、話し合いました。「やさしく伝える」「なんで並ばないの?と理由を聞く」「いっしょにやってお手本を見せる」など高学年らしい意見や「物でつる」という意見もあって盛り上がりました。来年度最高学年として八東小のリーダーとなる5年生。今回のみらい会議で、ほんの少し先の未来について思いを深めることができました。大人の方からも「小学生と話し、一緒に考える機会ができてよかった」「これからも地域の人として協力していきたい」といった感想もありました。ご参加いただいた皆様 ありがとうございました。

